

富山県感染症発生動向速報

(2026年第3週分・1月12日～1月18日)

■今週の主な動向

○インフルエンザの報告数は今週 6.53 人/定点となり、先週 (7.83) から減少しました。

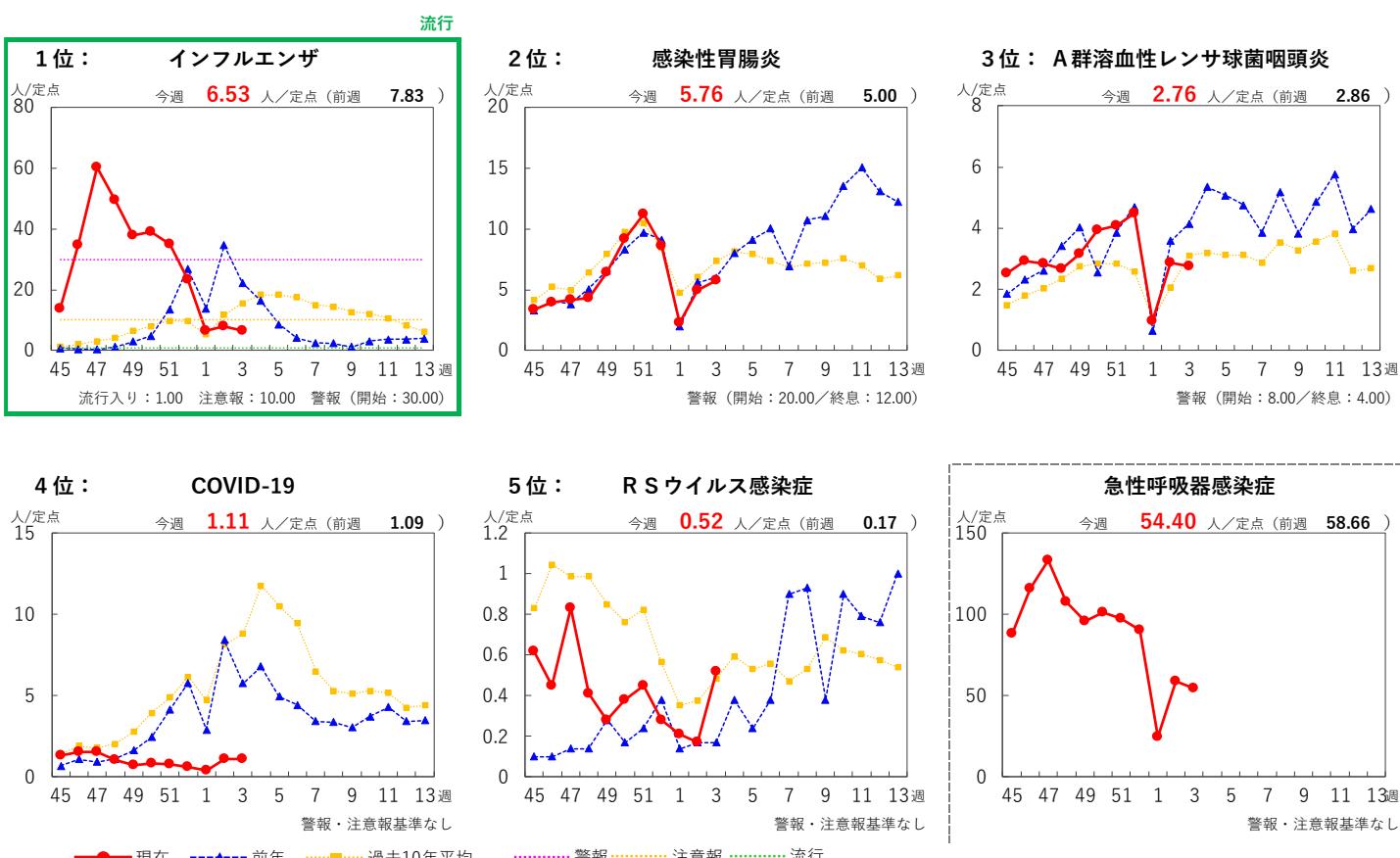
型別検出割合は A 型 69.4%、B 型 22.1% であり、B 型の検出割合が増加傾向です。流行は継続しており、引き続き手洗いや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策を心がけましょう。
(インフルエンザの疫学所見、2025年第51週インフォメーション参照)

○感染性胃腸炎の報告数が増加傾向です。

感染性胃腸炎は、嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。ウイルスや細菌などが主に食品や手指を介して口から入ることによって感染するため、トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗って予防しましょう。
(2025年第52週インフォメーション参照)

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位 5 疾患 + 急性呼吸器感染症 (第3週・1/12～1/18)



厚生センター（保健所）管内別、直近の推移：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#b1>

■全数報告の感染症

二類感染症 結核 3 件 (①第 2 週診断分：70 歳代、女性 ②第 2 週診断分：90 歳以上、女性
③80 歳代、女性)

五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 件 (70 歳代、女性)

梅毒 1 件 (40 歳代、男性、無症候)

百日咳 2 件 (①10 歳代、男性 ②10 歳代、女性)



富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL : 0766-56-5431 (直通) HP : <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>





水痘(水ぼうそう)の流行に注意しましょう！

《インフォメーション》

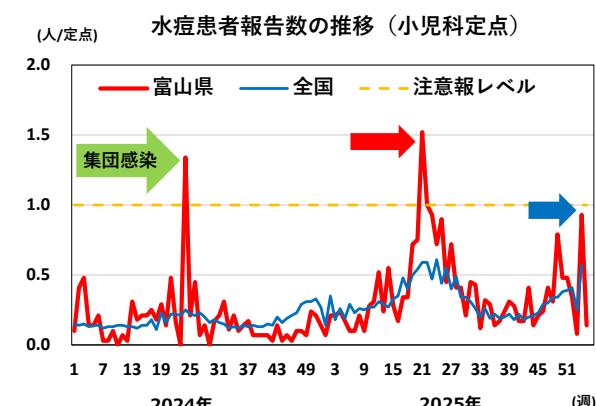
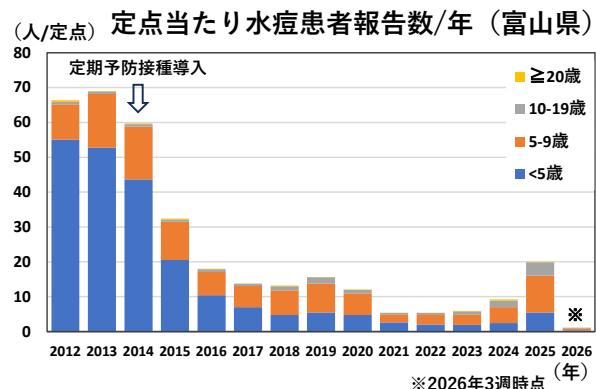
●水痘(水ぼうそう)

県内の小児科定点からの水痘患者報告数は、2014年の定期予防接種導入以降、2016年にかけて減少し、2021年～2023年はさらに減少しました。しかし、2024年第24週に県内の小学校において水痘の集団感染があり、一時的に報告数が増加しました（下図緑矢印）。また、2025年には第21週（1.52人/定点）に注意報レベルの1.0人/定点を超える増加があり（下図赤矢印）、年間でも2024年を上回る報告がありました（上図）。患者の年齢層は、定接予防接種導入前には5歳未満が多かったものが、導入後には5～9歳にシフトしており、主に小学校などの集団生活の場において感染伝播しやすいと考えられます。

2026年第2週には、注意報レベルの1.0人/定点を超えたものの、0.93人/定点と比較的高いレベルです（下図青矢印）。今週（第3週）は、0.14人/定点の報告があり、先週から減少ましたが、引き続き発生動向に注意が必要です。

水痘は、水痘・帯状疱疹ウイルスによる感染症で、小児期に好発します。感染力が強く、接触感染、飛沫感染、空気感染で広がります。感染後2週間程度の潜伏期間を経て、発熱とかゆみを伴う全身性の発疹で始まり、発疹は水疱、かさぶたへと変化し、通常1週間程度で自然に治癒します。学校保健安全法では、第二種感染症に指定され、周囲に感染する恐れがなくなる全ての水疱がかさぶたになるまで出席停止とされています。水痘には多くの合併症があり、成人や妊婦、免疫不全患者等は重症化のリスクが高く、時に致命的となります。

水痘は、ワクチンで予防可能な疾患です。日本では、定期接種で生後12～36か月の間に3か月以上の間隔をあけて2回接種することになっています。水痘ワクチンの1回の接種により重症の水痘をほぼ100%予防でき、2回の接種により軽症の水痘も含めてその発症を予防できると考えられています。また、水痘が流行している家庭内や施設での予防では、患者接触後72時間以内に水痘ワクチンを接種することで、発症の防止、症状の軽症化が期待できます。家庭内接触での発症率は90%と報告されており、家庭内での感染を防ぐために、水疱に触れた後の確実な手洗いやタオルの共用を避けるといったことも重要です。



○感染症発生動向調査報告状況 (2026年第3週 2026年1月12日～2026年1月18日)

分類	疾患	今週報告分 (第3週)						累積報告数 (2026年第1週 (2025年12月29日) ~)					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
全数把握	二類感染症 結核					1	1			2	1	2	5
	(再掲) 結核 : 無症状病原体保有者を除く									1	1		2
定点把握	四類感染症 レジオネラ症							1				1	2
	五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	1						1
定点把握 (上段 : 報告数、下段 : 定点医療機関当たりの報告数)	梅毒		1				1			1			1
	百日咳					2	2	1				4	5
急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (47定点)	急性呼吸器感染症 (※1)	303	193	787	249	1,025	2,557	862	532	1,913	597	2,381	6,285
		43.29	38.60	60.54	35.57	68.33	54.40						
小児科定点 (29定点)	インフルエンザ	47	14	106	56	84	307	206	86	286	132	224	934
		6.71	2.80	8.15	8.00	5.60	6.53						
定点把握 (上段 : 報告数、下段 : 定点医療機関当たりの報告数)	COVID-19	10	12	6	10	14	52	35	22	14	17	30	118
		1.43	2.40	0.46	1.43	0.93	1.11						
R S ウイルス感染症		3		9		3	15	7		13		5	25
		0.75		1.13		0.30	0.52						
咽頭結膜熱		2	1	1		4	8	6	2	8		11	27
		0.50	0.33	0.13		0.40	0.28						
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎		8	2	37	8	25	80	15	5	74	23	69	186
		2.00	0.67	4.63	2.00	2.50	2.76						
感染性胃腸炎		2	16	34	12	103	167	41	29	63	20	213	366
		0.50	5.33	4.25	3.00	10.30	5.76						
水痘				3		1	4			2	10	4	17
				0.38		0.10	0.14						33
手足口病											1		2
伝染性紅斑				4		1	5	1		6	4	2	13
				0.50		0.10	0.17						
突発性発しん		1	2		1	3	7	2	2	5	2	7	18
		0.25	0.67		0.25	0.30	0.24						
ヘルパンギーナ		2				2	4						4
		0.50				0.07							
流行性耳下腺炎												2	2
基幹定点 (5定点)	マイコプラズマ肺炎							3		1			4
入院サーベイランス (5定点)	インフルエンザ による入院患者 (※2)	1	14	3	1	6	25	37	37	37	30	75	216
	COVID-19 による入院患者					2	2	1	1		1	5	8

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週(4/7～)より開始しました。(参考: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>)

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2025年第36週(9/1～)の集計です。

インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が69.4%、B型が22.1%となっています。

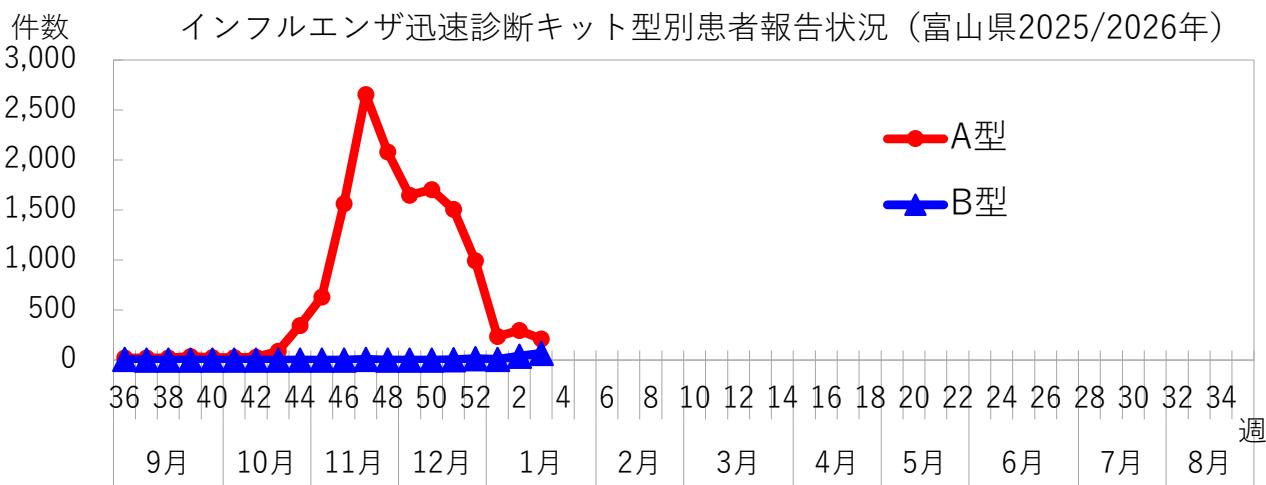
第3週（1/12～1/18）：富山県 6.53人/定点

(単位：件)

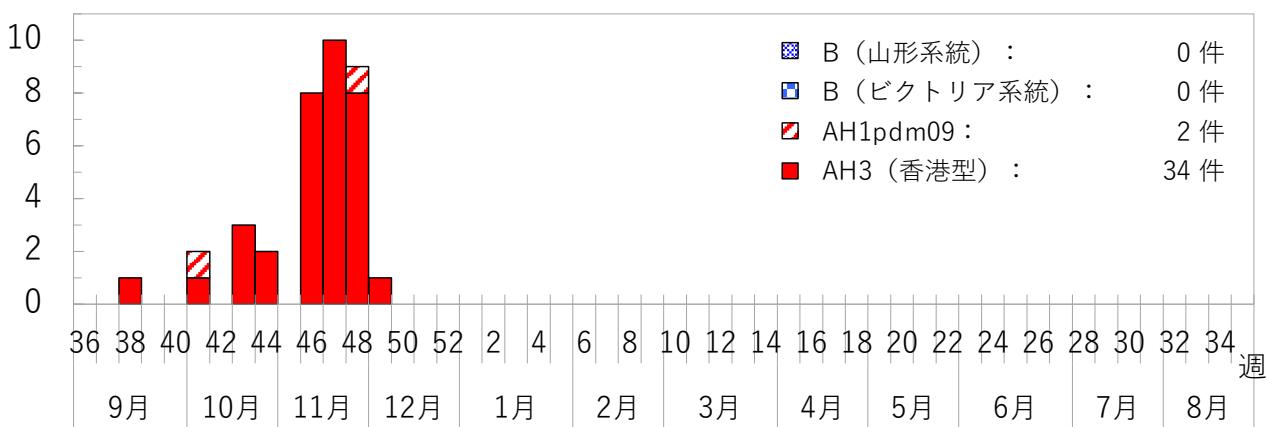
厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他※2	合計
		A型	B型		
新川	7 / 7	37	10	0	47
中部	4 / 5	10	1	3	14
高岡	11 / 13	81	10	15	106
砺波	7 / 7	22	32	2	56
富山市	14 / 15	63	15	6	84
富山県	43 / 47※1	213	68	26	307
富山県累計（2025年36週～）	14,150	163	1,237	15,550	

※1 47の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が43か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



(参考) インフルエンザウイルス検出状況（富山県2025/2026年）



富山県感染症情報センター（富山県衛生研究所内）

TEL : 0766-56-5431（直通） HP : <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>

TEL : 0766-56-8143（ウイルス部）

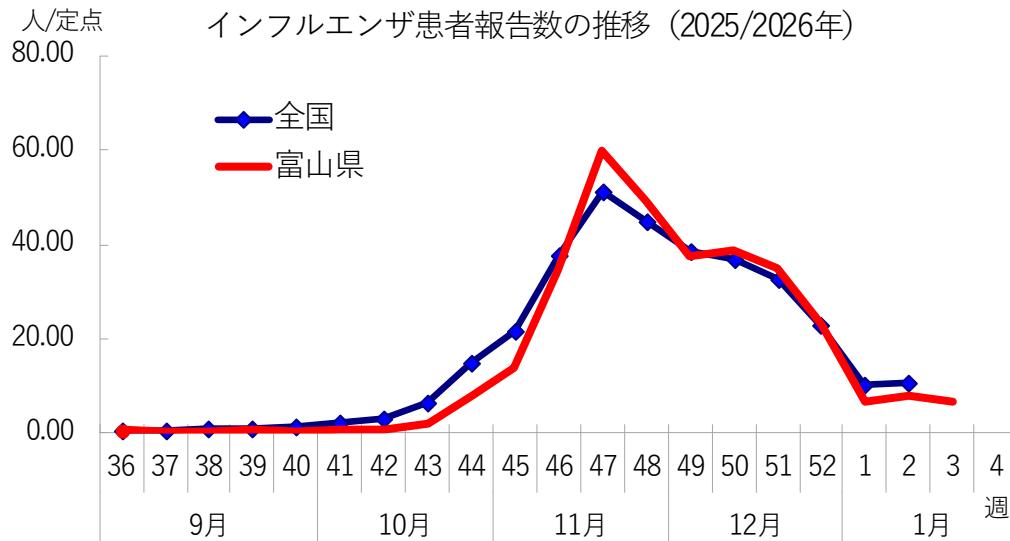


インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況 第3週（1/12～1/18）

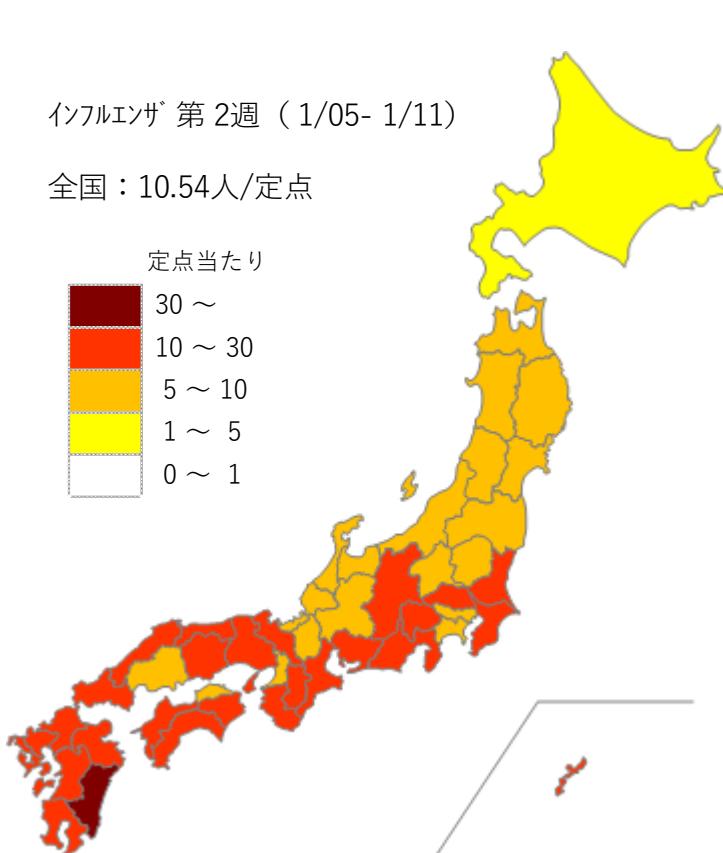
富山県 6.53人/定点 [新川(6.71)、中部(2.80)、高岡(8.15)、砺波(8.00)、富山市(5.60)]

今週の県内の患者報告数 人/定点
80.00
は、6.53人/定点となり、先週
(7.83人/定点)より減少しま
した。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第2週（1/5～1/11）

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 10.54 人となり、前週の 10.34 人より増加しました。23 都道府県で前週より増加しています。24 道県で前週より減少しています。



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	4.34 ↓	滋賀県	8.83 ↓
青森県	7.10 ↓	京都府	10.86 ↑
岩手県	5.71 ↑	大阪府	8.09 ↑
宮城県	9.67 ↑	兵庫県	12.39 ↑
秋田県	5.56 ↓	奈良県	10.02 ↑
山形県	6.87 ↓	和歌山県	12.36 ↑
福島県	7.35 ↓	鳥取県	11.31 ↓
茨城県	11.40 ↓	島根県	13.50 ↓
栃木県	7.87 ↓	岡山県	12.30 ↑
群馬県	8.44 ↓	広島県	9.56 ↓
埼玉県	10.90 ↓	山口県	10.29 ↑
千葉県	11.20 ↑	徳島県	12.91 ↑
東京都	6.86 ↑	香川県	7.96 ↓
神奈川県	9.19 ↑	愛媛県	17.86 ↑
新潟県	7.64 ↓	高知県	20.29 ↑
富山県	7.83 ↑	福岡県	16.41 ↓
石川県	8.30 ↑	佐賀県	15.58 ↑
福井県	7.49 ↓	長崎県	16.59 ↓
山梨県	10.03 ↑	熊本県	14.54 ↑
長野県	10.10 ↓	大分県	15.12 ↓
岐阜県	8.33 ↓	宮崎県	31.32 ↓
静岡県	11.55 ↑	鹿児島県	23.51 ↑
愛知県	13.65 ↑	沖縄県	18.11 ↓
三重県	11.71 ↓	全国	10.54 ↑

